



愛知学院大学同窓会
けやき会

会報 46号
2026年3月31日発行 第 号

会長挨拶

愛知学院大学同窓会
けやき会 会長

松原 加寿美

大学との懸け橋として 同窓生の皆様と共に歩む

2025年7月13日に会長に就任いたしました。

突然の新体制ではございましたが、新常任理事会で今後について日々話し合い、通常業務については理事の皆様のご協力のもと、なんとか本日に至っております。未熟な点は多々あると存じますが、常に身を引き締めて皆で業務にあたっております。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

会長になってから、同窓会とは何のためにあるのか、そして何をすべきなのか、とよく考えます。会員の皆様からお預かりしている資産を皆様にもどのように還元していくのかも大きな課題と言えましょう。答えは一朝一夕にできるものではありませんが、会則にありますように、「会員相互の親睦と協力を基礎」として考える時、愛知学院大学を卒業した多くの仲間たちとの絆を尊び、その笑顔に会える同窓会でありたいとの思いを強くしております。同窓会けやき会は、これからも大学との懸け橋として、同窓生である会員の皆様と共に歩み、会員の皆様の故郷となれるよう尽力してまいります。引き続き、同窓会活動にご協力くださいますようお願い申し上げます。

学長からのご挨拶



学長

木村 文輝

けやき会の会員の皆さまにおかれましては、ご清祥にお過ごしのことと存じます。また、日頃より、学生諸君に対する奨学金制度をはじめ、様々な形で本学の教育、研究にご助力を賜っておりますことに、改めて御礼申し上げます。

さて、既にご承知のとおり、本年、学校法人愛知学院は創立150周年を迎えています。これまで様々な変遷を重ね、質量ともに発展を続けてきた本学ではありますが、近年、国内の大学を取り巻く環境は明らかに厳しさを増しています。少子化の影響は顕著であり、2040年には大学生の数は現在より4割近く減少することが予想されています。当然、そうした中では淘汰される大学も続出するでしょう。また、AIの加速度的な発展は、人間の活動領域を脅かすまでになってきました。法学や医学という、最も人間の能力を必要とすると考えられていた領域が、AIにとって代わられる可能性も指摘されています。あるいは、コンピューター・プログラミングの領域でも、一般的な専門家よりもAIの方が優秀であるとさえ言われています。このままいけば、人間の働くべき領域は、ますますなくなってしまいそうです。それでも、人間は生きていかなければなりません。

その時に、改めて見直されるべきは、人間にしか実感することのできない人間の心と身体を理解、あるいは、生身の人間が生み出してきた文化の持つ意味ではないでしょうか。すなわち、けやき会の会員諸氏が学生時代に学びを深めてきた領域こそが、AI時代における人間にとって、大切な役割を果たすことになるかと私は考えています。その学びの環境をますます充実させるため、本学はさらなる挑戦を続けてまいります。会員諸氏におかれましても、後輩の学生たちのため、けやき会のため、そして、再来年に開学75周年を迎える愛知学院大学のため、一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

3 学部長からのご挨拶



文学部長

伊藤 雅之

知を問い、人間性を育む文学部

同窓生の皆様、文学部長の伊藤雅之です。文学部の歴史を振り返ると、1970年に宗教文化学科の前身である宗教学科と心理学科（現在は心理学部）が創設され、74年には歴史、86年には国際文化（現在の英語英米文化）、88年には日本文化、そして2007年にはグローバル英語が加わり、現在の5学科体制で本学最大規模の学部となっています。それぞれの学科が言語・文化・歴史・宗教という人間の営みの根幹に向き合い、深い教養と専門知識を育んできました。

「文学部は就職に不利」「AIが翻訳も調査もしてくれる」——そんな声が聞こえる時代です。しかし、問いを立て、他者を理解し、価値を判断する力はAIには宿りません。情報があふれるいまだからこそ、何を問い、何を大切にすることを問い続ける——その力を育むことこそが、文学部の使命であると確信しています。同窓生の皆様のご活躍が、その何よりの励みです。皆様のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。



心理学部長

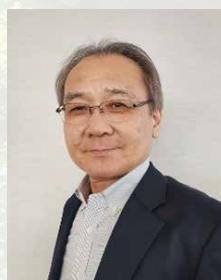
高木 浩人

完成を迎えた心理学部

2022年4月に創設された心理学部が完成年度を迎えることができました。この間、さまざまなかたちで手厚くご支援いただきました同窓会の皆様には心より御礼申し上げます。

1期生である4年生はゼミでの学びを卒業論文に結実させ、1月に卒業研究発表会に臨み、自分の研究を口頭やポスターで発表するという貴重な経験を積みました。今後の社会での活躍を大いに期待しています。3年生は「心理学実践分野(含公認心理師コース)」「多文化・共生分野」「情報・ビジネス分野」のいずれかに所属し、ゼミで自らのテーマを深く学んでいます。2年生は幅広い専門科目の学びを通じて心理学の知識を着実に増やしつつあり、1年生は大学生活にも慣れ、大学での学びに取り組んでいるところです。

今後も教職員一同「自信をもって現代社会で活躍できる人材」を送り出すべく励んでまいります。ご支援のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。



健康科学部長

杉浦 春雄

人々の“well-being”を支える人材育成を目指して

このたび健康科学部長として二期目の任を担うこととなりました杉浦春雄です。平素より本学健康科学部の教育・研究活動に対し、また学生の成長を温かく見守ってくださる同窓会の皆様のご支援に、心より御礼申し上げます。

今日、我が国では少子高齢化の進展に伴い、健康寿命の延伸や生活の質（Quality of Life）の向上が重要な社会的課題となっています。このような時代において、人々の健康を多角的に支える専門人材の育成は、大学に課せられた重要な使命であると考えております。

本学健康科学部は、健康科学科と健康栄養学科の二学科から成り、運動、栄養、保健医療の知見を基盤として、人々の健康づくりに貢献できる専門職の養成に取り組んでいます。健康科学科では健康運動指導士、保健体育教諭や養護教諭、言語聴覚士など地域社会の健康を支える人材を育成し、健康栄養学科では管理栄養士の養成を通して、食と健康の専門家を社会へ送り出しています。

今後も同窓会の皆様とのつながりを大切にしながら、本学健康科学部の教育研究の充実を図り、人々のwell-beingの実現に貢献できる人材育成に努めてまいります。

末筆ながら、同窓会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

第52回 愛知学院大学同窓会 けやき会

総会・懇親会のご報告

2025年6月1日に第52回定期総会・懇親会がマリオットホテルで開催されました。

総会では、会員の皆様から、会の運営について様々な意見が出され、第二号議案が否決され、2024年度に行われた福井地方懇親会については調査委員会を設置する事が会長から起案されました。

懇親会は12時から行われ、学長はじめ来賓の皆様にご参加いただき、同窓会会員は500名という過去最高の参加でした。毎年恒例の抽選会も盛り上がり、会員の佐藤ご夫妻が歌われた校歌斉唱をもって閉会となりました。



令和6年度 会計決算報告 (単位:円)

自:令和6年4月 1日
至:令和7年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	収入額	科目	支出額
前年度繰越金	294,735,285	連絡協議会費	100,000
入会金・会費	29,545,000	渉外費	0
受取利息	1,786,843	総会費	11,962,349
雑収入	723,000	地方懇親会費	3,295,491
預り金	111,796	会議費	1,186,386
		助成金	4,039,007
		奨学金	3,220,000
		印刷費	2,111,007
		通信費	1,994,729
		備品費	165,880
		名称変更費	144,696
		人件費	5,127,797
		研修費	0
		消耗品費	495,468
		旅費	1,399,570
		慶弔費	13,520
		災害見舞金	550,000
		雑費	139,718
		管理費	517,000
		育成費	850,000
		修繕費	0
		予備費	0
		事業積立金	1,000,000
		小計	38,312,618
		次年度繰越金	288,589,306
合計	326,901,924	合計	326,901,924

令和7年度会計予算 (単位:円)

自:令和7年4月 1日
至:令和8年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	288,589,306	連絡協議会費	500,000
入会金・会費	30,000,000	総会費	20,700,000
受取利息	1,700,000	会議費	2,800,000
雑収入	900,000	助成金	9,620,000
		奨学金	7,000,000
		印刷費	2,400,000
		通信費	2,300,000
		備品費	300,000
		人件費	8,400,000
		研修費	1,000,000
		消耗品費	700,000
		旅費	2,000,000
		慶弔費	200,000
		災害見舞金	800,000
		雑費	200,000
		管理費	600,000
		育成費	1,000,000
		修繕費	200,000
		予備費	1,000,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	62,720,000
		次年度繰越金	258,469,306
合計	321,189,306	合計	321,189,306

財産目録 (単位:円)

令和7年3月31日現在

科目	摘要	金額
普通預金	三菱UFJ銀行 今池支店 No.1515154	7,704,221
//	三菱UFJ銀行 今池支店 No.0298840(注1)	39,332,637
//	三井住友銀行 名古屋支店 No.1220067	158,536
//	三井住友銀行 藤が丘支店 No.244981	92,290
//	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.1523128	91,159
通常貯金	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	628,027
定期預金	三井住友銀行 名古屋支店 No.01	10,000,000
//	三井住友銀行 藤が丘支店 No.46096	10,000,000
//	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.6101582	10,000,000
定額貯金	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	10,000,000
国債		200,582,436
小計		288,589,306
調整小口債		0
合計		288,589,306

[注1]決済型預金ペイオフ対象外

事業積立金

(口座番号)	三菱UFJ銀行 今池支店
定期預金	No.3987155
(口座名義)	愛知学院大学
文学部・心身科学部同窓会	周年記念 会長 小田久洋
(積立金額)	12,696,241円

備品明細

摘要	数量
事務室机	1
応接セット	1
カウンター	2
書架・保管庫	5
コンピューター機	2
コンピューター&ディスプレイ	4
ノートパソコン	1
カラー複合機	1

※令和7年度以降も継続します。

ハンドメイドクラブ

ハンドメイドクラブは、本年度で二十年目を迎えます。ものづくりを通して心の豊かさを育み、地域社会に貢献するため、今期も積極的に活動しております。そんな中で、クラブ員たち一人ひとりの献身的な取り組みが実を結び、部員数は昨年の倍以上にまで増加しました。ハンドメイドを楽しむ仲間の輪が広がったことは嬉しい一方で、学生課からのクラブ費のみでは十分な活動を行うことができなくなってしまい、今後の活動の方向性に悩んでいたところで、けやき会様からあたたかいご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。

昨年度は、ハンドメイドパーツ販売店のワークショップへの参加、愛学祭での体験会の提供など、クラブ初となる試みにも挑戦しました。これらの活動により、クラブ員一同、ものづくりへの理解が深まっただけでなく、地域の方々と交流する楽しさ、作り方を教える難しさを学ぶことができました。今年度はいただいた支援金で、これらを一時的な活動に留めず、恒例行事として定着させ、発展させていきたいと考えています。さらに今年度は、他団体と協力し、ロスフラワー削減に向けた小物の制作・販売や、これまで扱ってこなかった新たなジャンルへの着手、他大学のハンドメイドを扱うサークルとの交流など、部員の技術向上、地域に貢献できる活動を行ってまいります。

改めまして、この度のご支援は、私たちにとって活動を継続・発展させていくための大きな支えになりました。お気持ちに応えられるよう、クラブ員一同努力を怠らず、創意工夫を大切にしながら、新たな挑戦を続けます。そして、その成果を地域社会に還元できるよう、精進いたします。本当にありがとうございました。



準会員への助成

本会では、準会員（学部生、大学院生）を対象とした助成活動を行っています。

- 学生個人向けの奨学金
- クラブ向けの支援金
- 大学院生研究会への助成
- 卒業記念パーティー、卒業記念アルバムへの助成 等

この助成についての応募要項・申請書は、けやき会事務室またはホームページからダウンロードして入手できます。

愛知学院大学

ホームカミングデー 2025 開催報告

2025年10月25日に日進キャンパスにてホームカミングデーが開催されました。

前半はけやきテラス3階にて「挫折からの選択・大相撲への道」と題して鋳山親方と黒神愛知学院大学名誉教授の特別講演会が行われました。

対談形式で講演会は行われ、力士時代に苦労や挫折した経験や親方として活躍した力士を育成していく中で心がけていることなどを現役時代のエピソードも交えて話して頂きました。講演会の最後には親方の手形が当たるじゃんけん大会も開催されました。



後半はけやきテラス2階にて卒業生と大学関係者との懇親会が行われました。

特別講演会に出席された鋳山親方の乾杯のあいさつの後、軽食やドリンクが提供され、健康栄養学科が開発したサンドイッチや日進キャンパス内の樹木の密を使用したお酒「愛学密」もふるまわれました。

懇親会の最後には愛知学院のグッズ等が当たる抽選会も開催され、終始にぎやかな会となりました。



地方同窓会

参加報告

山陽 同窓会

10月18日に山陽同窓会がホテル
広島サンプラザで開催されまし
た。

今まで『広島同窓会』として開
催してきましたが、今回から『山
陽同窓会』と改称しました。米子市からの参加者もいらっしゃいました。

青木副学長はじめ、法学部、歯学部同窓会や山陰、四国、関西、関東
の地方同窓会の役員も来賓として参加され、青木副学長からは150周年
事業に関するお話があり、しばしの歓談後、参加者全員が一言ずつ自己
紹介をして閉会となりました。



関東 同窓会

11月1日土曜日に関東同窓会
が銀座の三笠会館にて開催され
ました。

当日は、学長、商経会会長、法
学部同窓会会長が臨席され、総勢32名の盛大な会となりましたが、残念
なことに、関東同窓会は今回をもって一旦終了となるのご報告があり
ました。学長をはじめ、皆様から惜しむ声が絶えず、関東同窓会の方から
は、また違う形でなんらかを継続したいという意向もお聞きしましたの
で、いつの日か関東同窓会復活を祈願しております。



山陰 同窓会

10月4日に山陰同窓会が松江
ニューアーバンホテルにて開催さ
れました。

播磨代表幹事の挨拶にはじまり、
副学長の来賓挨拶では来る150周年の「志」(寄付金)についての要
請があった他、硬式野球部杉山君の侍JAPAN大学日本代表に選出、また
昨年度国家資格試験に於いて新卒107名合格は全国2位、卒業生含む
合格者数は大学別で全国1位であったことなど、在校生、卒業生の活躍
の報告などがありました。



四国 同窓会

11月18日に四国同窓会がリー
ガホテルゼスト高松にて開催さ
れました。

四国同窓会代表幹事の挨拶で
は、毎年開催できることへの感謝が述べられました。
しかし、参加する同窓生が毎年ほぼ変わらないメンバーばかりであ
り、出席者も年々高齢化しています。
新しい同窓生にも参加してほしいが四国在住の卒業生自体が少な
く、どのようにして会を継続していくか等の課題があるとも述べられま
した。



関西 同窓会

9月7日に関西同窓会がホテル
阪急レスパイア大阪にて開催さ
れました。

大学からは副学長の田中氏が
出席されました。
来賓の方や同窓会合計29名の参加者でした。
懇親会は、これまで着席でしたが、今回は、懇親を深めるために立食
での開催となりました。
和やかな雰囲気ではありましたが、参加人数が年々減少しかつ高齢化
していることが課題となっていました。



同級会だより

1974年卒業 文学部卒業生同窓会

1回生11名(宗教3名、心理8名)と
いう淋しい人数での開催となりました。
50年以上の時間の経過は人を大きく
変え顔がわからぬ状態のはじまりで
したが、それも一気にタイムスリップし
学生時代に帰り、話しに花が咲きました。
恩師3人、現教授の参加も賜り有意義
な会となりました。
最後に皆様より感謝の言葉を賜り「来年も!!」
開催して大変よかったです。ありがとうございました。



1979年卒業 心理学科同窓会

同窓会事務局から送って頂いた案内の
返信が68名から届き、そのうちの31名
(当日欠席1名)が出席してくれまし
た。当初は25名程度の参加者を予想し
ておりましたが、古希の歳を記念とい
うこともあり、予想を上回る同級生が集
まってくれました。
恩師の千野直仁先生にご出席してい
ただき、千野先生のご挨拶、同級生の近況報告など、会はとても和やかに
始まりました。会の様子はインターネットを利用して、遠方の同級生に
もオンラインで参加してもらうことができました。また、学生の頃の写
真や卒業式の写真などをスライドショーにして、会場で映し盛り上がり
ました。
数十年ぶりに再会した同級生もいて会話がぐいに弾んでいたよう
です。皆さん50年ほど前の学生時代を回顧し、卒業で千野先生に大変お世
話になったことやゼミ旅行を懐かしんだり、外見は大いに変わりました
が、中身は当時の頃に戻ったようでした。楽しかった時間はあっという
間に過ぎ、再会を願いながら閉会しました。



1986年卒業 歴史学科同級会

開催当日は各地から38名の参加を
頂きました。39年振りに再会が出来
ても懐かしく、昔話に花が咲きました。
何年経っても、再会すれば一時の間は
学生時代に大いに盛り上がりまし
た。
当日は途中でビンゴゲーム、ゼミ毎
の写真撮影、欠席者からのメッセ
ージ発表、じゃんけんゲームなどで終
始盛り上がりました。
参加者からは、とても懐かし楽しい
時間で次回開催を期待している
という要望があり、欠席者からも、
都合が付かず残念だが盛会を願
いすなどありがたいコメントも頂
きました。



1996年卒業 心理学部同級会

案内状をお送りした88名のうち、38
名からご返答いただきました。残念な
がら当日は都合が合わない方も多
くいらっしゃいましたが、17名の方
にご参加いただきました。
卒業から約30年を経て初めての
同窓会でしたが、まるで当時の学
校に戻ったかのように違和感なく
語り合い、懐かしい思い出に花
が咲きました。
今後も懇親を深めていくことを
約束しつつ、記念すべき第一回
目の同窓会を無事に終えることが
できました。



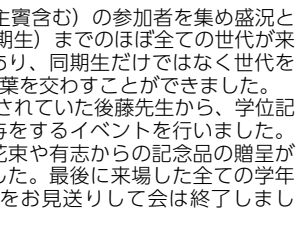
歴史学科1.2回生 橋本ゼミ懇親会

過日の2月14日金曜日、ホテル
ルブラ王山にて、愛知学院大学
文学部歴史学科1.2回生西洋史
橋本ゼミ懇親会を開催しました。
入学以来、約半世紀経ってしま
いました。
橋本先生ご夫妻とお元氣でご出
席いただきました。
3時間あっという間に終わって
しまいました。当日会場担当者が、
ほんとう偶然に橋本ゼミの後輩
のOGにて、驚きました。



歴史学科 後藤ゼミ20周年同窓会

当日は、飛び入り参加も含め84名
(主賓含む)の参加者を集め盛況
となりました。1期生から現役3年
生(21期生)までのほぼ全ての
世代が来場しており、立食形式
を採用したこと、同期生だけで
はなく世代を超えた交流も見
られ、各世代が先生と言葉を
交わすことができました。
途中、3月の卒業式を療養の
ため欠席されていた後藤先生
から、学位記を持参した卒業
生・修了生に改めて授与する
イベントを行いました。終盤は
先生からのスピーチを頂戴し、
花束や有志からの記念品の贈
呈が行われ、会場は温かい空
気に包まれました。最後に来
場した全ての学年ごとに先生
との記念撮影を行い、先生を
お見送りして会は終了しまし
た。



※各地方同窓会では会員の皆さまの参加をお待ちしています。令和8年度の開催情報はホームページでお知らせする予定です。

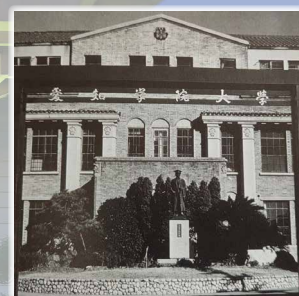
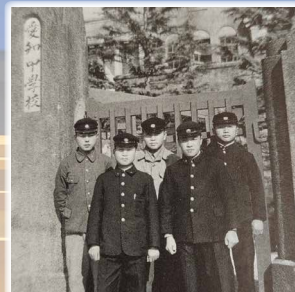
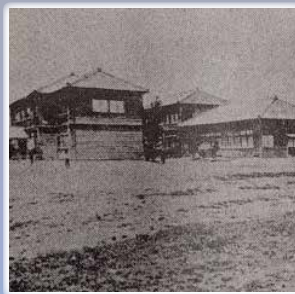
学校法人愛知学院

愛知学院に関わる 資料寄贈のお願い

学校法人愛知学院では、皆さんがお持ちになっている愛知学院に関わる資料の寄贈を募集しております！

愛知学院に関わる物であれば、生徒手帳、制服、書類、配布グッズ、なんでも構いません。寄贈いただけると、大学図書館で保管保存し、将来的には展示を予定しております。寄贈をご希望の方はぜひご連絡ください。

(内容によっては寄贈のご希望に添えない場合がございます。ご了承下さい。)



<連絡先>

愛知学院大学図書館情報センター(資料収集): 担当 松原
〒470-0195 日進市岩崎町阿良池12
電話: 0561-73-111 内線: 5005
Eメール: agusiryo@dpc.agu.ac.jp



150th

ANNIVERSARY

2026年、愛知学院は創立150年を迎えます。

臨時総会開催のご報告

3月1日に名城公園キャンパス「明倫」にて臨時総会を開催しました。

けやき会現会長の松原からの挨拶の後、第52回の定期総会で決定した調査委員会からの報告と新理事の承認を行いました。

質疑応答では会員の方から今後の運営についての期待や貴重な意見も頂きました。頂いた意見をもとに、皆様の期待に応えられるような活動を引き続き行っていきます。



令和7年3月

退職者のご紹介

健康科学部◆健康科学科
西田 保 先生

文学部◆宗教文化学科
引田 弘道 先生

文学部◆グローバル英語学科
道添 栄一 先生

健康科学部◆健康栄養学科
中野 夏菜 先生

文学部◆宗教文化学科
林 淳 先生

健康科学部◆健康栄養学科
三輪 茉那美 先生

文学部◆日本文化学科
高橋 早紀子 先生



令和7年4月

新任教員の紹介

健康科学部◆健康栄養学科
木下 ゆり 先生

文学部◆宗教文化学科
松浦 史明 先生

健康科学部◆健康栄養学科
鈴木 えみり 先生

文学部◆宗教文化学科
大松 久規 先生


健康科学部◆健康栄養学科
山田 洋美 先生



愛知学院大学同窓会けやき会 ホームページのご案内

転居・婚姻等により住所・氏名等に変更がある際は事務室へご連絡・またはホームページから変更手続きをお願いします。
登録内容を変更させていただき、会報や総会・懇親会のご案内等をお送りいたします。
ホームページは以下の二次元コードからアクセスできません。



 Yahoo!、Googleなどのインターネット検索エンジンにて検索する方法

検索ワードに「愛知学院大学同窓会けやき会」と入力してください。

第53回 定期総会・懇親会のご案内

日時 令和8年（2026年）6月7日（日）

- 受付開始 10:00～
- 総会 10:30～
- 懇親会 12:00～

場所 ヒルトン名古屋

名古屋市中区栄1丁目3-3

開催日が近くなりましたら登録住所へ案内はがきをお送りします。

出欠を記入のうえ、返送をお願いいたします。

2026年・2025年・2024年卒業の方は無料！！

愛学、ZEN力。

なぜ、学ぶのか。
なぜ、働くのか。
なぜ、生きるのか。

その問いが探しているのは、
答えではない。手応えだ。

純粋な心で、無我夢中で、
いまを問いつける愚直な本気。
それが、未来をひらく「ZEN力（禅力・全力）」。

愛知学院、創立150周年。
それは、一人ひとりの、一日一日の、
一歩一歩の軌跡のつながり。
多彩な主人公が、まとも向き合い、
描いた全ての想いの縁。

結ばれた大きな縁に、
今日も、次の一歩を重ねて。

いま、ここに、ZEN力であれ。

150th
ANNIVERSARY
学校法人愛知学院

2026年、愛知学院は創立150周年を迎えました。